



令和7年8月7日

推進隊×パートナー初コラボ！ ユニフォーム贈呈で連携強化

～「心のバリアフリー」認知拡大に向け、推進隊・パートナー募集中～

市内大学生が活動する「心のバリアフリー推進隊」と、企業・団体が登録する「バリアフリー推進パートナー」が初コラボ。「誰にでもやさしいまち ふくしま」の実現をオール福島で目指す取組みの第一歩として、パートナーから推進隊へユニフォームが贈呈されます。

この機会を契機に、パートナーと推進隊は新たな活動のステージへ。

福島市は心のバリアフリーの認知拡大へ向けて、「心のバリアフリー推進隊」・「バリアフリー推進パートナー」と共に、三位一体で地域社会全体での取組みの拡大を目指します。

記

1. 心のバリアフリー推進隊ユニフォーム贈呈

(1) 日時 令和7年8月7日(木) 定例記者会見後(※注)

※注 定例記者会見後にネーミングライツ・パートナーとのフォトセッションが予定されていますので、その終了後となります。

(2) 場所 庁議室

(3) 内容 ユニフォーム贈呈、感謝状贈呈、フォトセッション

※ ユニフォーム着用は、「いきいき！ふくしEXPO(8/22・8/23)」からとなります。

2. ユニフォームを寄贈いただいたパートナー有志

- (1) 株式会社大丸工務店
- (2) ミライズ株式会社
- (3) 株式会社福島県中央計算センター
- (4) 一般社団法人ワンハート・ユニティー
- (5) 福島信用金庫
- (6) 認定特定非営利活動法人エルタ



3. 心のバリアフリー推進隊

令和4年に結成した市内大学の学生ボランティア。令和7年度は、第4期生15名が、「共生、学びは無限大」をキャッチフレーズに啓発活動を実施中。



▲心のバリアフリー推進隊員申込みはこちらから

4. バリアフリー推進パートナー

市のバリアフリーの取組みの趣旨に賛同し、連携・協力に向けて登録いただいた企業や団体。令和7年7月末時点で317団体が登録。



▲バリアフリー推進パートナー登録申込みはこちらから

※「心のバリアフリー」とは、年齢や性別、障がいのある・なし、国籍などの違いに関わらず、お互いに関心を持ち、理解し合い、自然に支え合える行動のこと。

担当：共生社会推進課地域共生係
課長 清野 係長 菅野
電話 024-572-3948 (直通)

推進隊×パートナー 初コラボ！

ユニフォーム贈呈で連携強化

記者配布資料

ユニフォームを寄贈いただいたパートナー有志

- (1) 株式会社大丸工務店
- (2) ミライズ株式会社
- (3) 株式会社福島県中央計算センター
- (4) 一般社団法人
ワンハート・ユニティー
- (5) 福島信用金庫
- (6) 認定特定非営利活動法人エルタ



20着寄贈

バリアフリー推進パートナー及び
心のバリアフリー推進隊隊員 大募集

バリアフリー推進パートナー

市のバリアフリーの取組みの趣旨に賛同し、連携・協力に向けて登録いただいた企業や団体。
令和7年7月末時点で317団体が登録。

バリアフリー推進パートナー登録申込みはこちらから



心のバリアフリー推進隊

令和4年に結成した市内大学の学生ボランティア。
令和7年度は、第4期生15名。

「共生、学びは無限大」を
キャッチフレーズに啓発活動を実施中。

心のバリアフリー推進隊隊員登録申込みはこちらから



推進隊×パートナー 初コラボ！ ユニフォーム贈呈で連携強化

記者配布資料

「心のバリアフリー」認知度状況

- 「心のバリアフリーという言葉を見たり、聞いたりしたことがある」： **44.8%**（福島市LINEアンケート(R7.4実施)より）
〈参考〉令和5年度全国実績： **21.6%**（国土交通行政インターネットモニターアンケート(R5.10実施)より）

目標認知度
50%
以上！！

○全国実績を上回るも、市民の半数は認知せず。⇒「誰にでもやさしいまち ふくしま」に向け、**さらなる認知度の向上が必要。**

これまでの取組み

〈心のバリアフリー推進隊(大学生)〉

○ 学び

- ▶ 定例ミーティングの開催（月1回）
- ▶ 実践のための「行動の5つのポイント」整理
- ▶ オリジナルチラシを企画・デザイン

○ 普及・啓発

- ▶ エールビジョン等での啓発動画放映
- ▶ 各種イベントでPR（福島ユナイテッドFCホームゲーム、いきいき！ふくし秋祭り、結・ゆい・フェスタ など）

〈バリアフリー推進パートナー(企業等)〉

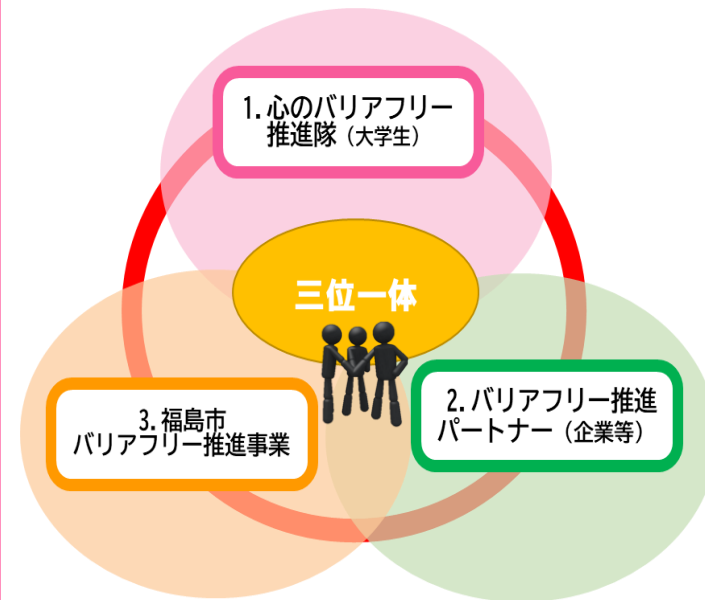
○ 理解

- ▶ パートナーミーティングの開催（年1回、ハンディキャップ体験ほか）
- ▶ 市広報紙「ここフリ」による企業内バリアフリー意識の浸透

○ 実践

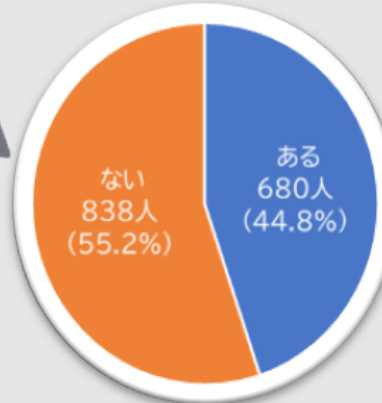
- ▶ 市啓発事業での連携・協力（ヘルプマーク掲出協力など）
 - ▶ やさしい情報発信（グラフィックレコーディング（※注）実践）
- ※注 絵や文字などを組み合わせて可視化する記録方法

今後の展開例



心のバリアフリーという言葉を見たり、聞いたりしたことはありますか？

心のバリアフリー
に対する認知が
進んでいない…



- **ユニフォーム贈呈を契機にさらなる連携強化へ！**
- **認知拡大に向けて推進隊・パートナーをさらに募集！**
- **好事例発信、啓発イベント実施、etc...**